

ジャンケンシュートゲーム (1)



- 1チームの人数は、4～6人です。
- コートの広さは、縦10m、横5mです。体育館で実施する場合はバレーコートを使うとよいでしょう。



- 試合で1人1回ずつジャンケンをし、合計得点の多いチームが勝ちになるゲームです。
- ジャンケンに勝ったチームは中央に置かれた四つのボールをゴールラインめがけてけります。



- けったボールがゴールラインを通過したら得点になります。ただし、コーンよりも高いところを通過した場合は、得点にはなりません。
- ゲームに慣れてくると、相手のいない所にけったり、時間差でけったりと、さまざまな作戦が生まれてきます。



- 守備側のチームは足や手を使ってボールがゴールラインを越えないように守ります。

■ 運動遊びのポイント

- ボールけりゲームの入門期に行う運動遊びです。
止まったボールを強くけることに加えて、ジャンケンの勝ち負けが勝敗にかかわってくるところが面白いゲームです。
- 相手のいない所にけったり、素早くけったり、時間差でけったりするなど、さまざまな動きの工夫が生まれてきます。